【参 考1】やまぐち子どもきららプラン21の評価(施策体系ごとの評価)

「用語の説明]

資料2-1

※関連指標について

〇進捗率とは、<u>最新数値</u> ×100 をいう。

最新数値-基準値 〇達成率とは、目標数値-基準値 ×100 をいう。

○表中の「△」は、マイナスの数値を示す。

※県民意識調査グラフについて

〇グラフの上段は平成25年度実施結果、下段は平成20年度実施結果を掲げたもの。

「基本的施策の柱]

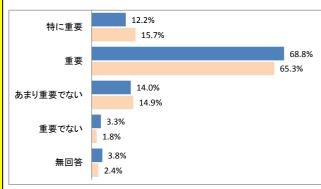
① 子育て文化の創造に向けた気運の醸成

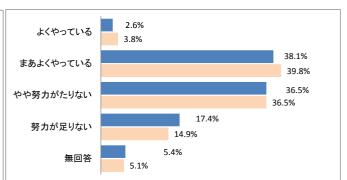
子育て支援・少子化対策の推進に当たっては、社会全体で結婚、出産及び子育てを支えていくことが 重要である。このため、県民、事業者及び団体等との連携・協力による普及啓発や子育て支援活動など を進める。

○社会全体で子どもや子育てを支える気運の醸成

[関連指標]	単位	基準値	最新数值	進捗率	達成率	目標数値
県民運動サポート会員登録数	団体	256 (H21)	298 (H24)	99.3 %	95.5 %	300 (H26)
子育て家庭応援優待協賛事業所登録数	事業所	1,691 (H21)	2,009 (H24)	100.5 %	102.9 %	2,000 (H26)
「やまぐち子育て応援企業宣言」届出企業数	社	169 (H21)	581 (H24)	116.2 %	124.5 %	500 (H24)

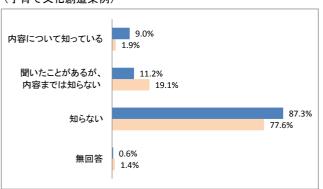
[県民意識調査] 「子育て文化の創造に向けた気運の醸成」に関する施策の「重要度」・「満足度」

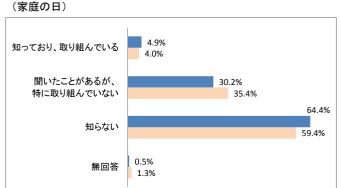




[県民意識調査] 「子育て文化創造条例」、「家庭の日」の認知度

(子育て文化創造条例)





[評価・検証]

- ・いずれの関連指標も順調に推移しているが、県民の満足度は、40.7%と5割に達しておらず、一層の充実が求められている。
- ・「条例」及び「家庭の日」とも、「知らない。」と答えた者は、それぞれ87.3%、64.4%となっており、いずれも前回調査より認知度が低下していることから、より効果的な普及啓発を行う必要がある。
- 子育て文化創造条例に基づく「子育て県民運動」の取組の強化が必要である。

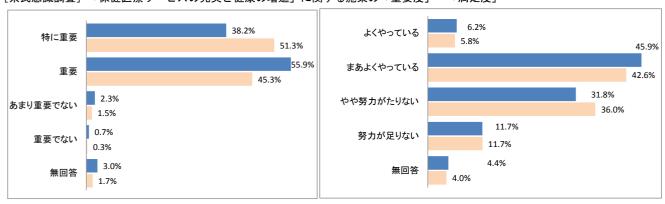
② 保健医療サービスの充実と健康の増進

子どもが心身ともに健やかに育つためには、母子保健や医療面などでの取組が重要である。このため、子どもの心身の成長過程に応じた保健医療サービスの充実や、家庭における健康づくりなどを進める。

- ○親と子の健康づくりの推進
- ○食育の推進
- ○周産期医療等の充実
- ○小児医療等の充実
- ○障害児の相談指導・療育の充実

票数值 - (H24) - (H24) - (H24)
(H24) - (H24)
(H24)
(770.4)
(H24)
(H24)
(H24)
: (H24)
(H24)
(H24)
Ŀ (H26)
(H23)
(H24)
Į.

[県民意識調査] 「保健医療サービスの充実と健康の増進」に関する施策の「重要度」・「満足度」



[評価・検証]

- ・関連指標のうち4指標について数値が基準値と比較して後退したものの、概ね順調に推移している。
- ・「特に重要」、「重要」施策であると考える県民は9割を超えているが、県民の満足度は前回調査より改善したものの約5割となっており取組を一層強化していく必要がある。

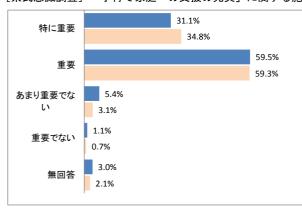
③ 子育て家庭への支援の充実

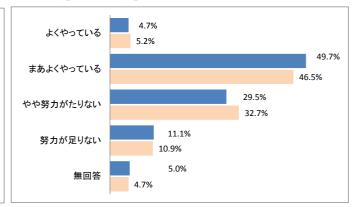
子どもを安心して生み、育てることができる家庭づくりに向けては、子育てに関する負担の軽減を図ることが重要である。このため、子育てに関する情報提供・相談や経済的支援などを進める。

- ○子育ての情報提供・相談機能の充実
- ○子育て家庭の負担の軽減
- ○ひとり親家庭の自立支援の推進

[関連指標]		単位	基準値	最新数值	進捗率	達成率	目標数値	
地域子育て支援拠点の設置数		か所	110 (H21)	140 (H24)	93.3 %	75.0 %	150 (H26)	
一時預かり	(実施箇所数)	か所	262 (H21)	265 (H24)	94.6 %	16.7 %	280 (H26)	

[県民意識調査] 「子育て家庭への支援の充実」に関する施策の「重要度」・「満足度」





[評価・検証]

- ・地域子育て支援拠点及び一時預かりの実施率(実施している保育所の割合)は全国的にも高いレベルにあり、地域における子育で支援機能は着実に強化されている。
- ・県民の満足度は、5割を超えるものの、引き続き、施策の充実に取り組む必要がある。

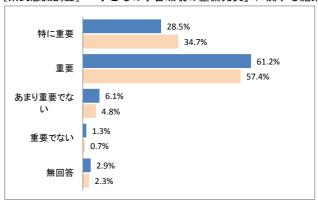
④ 子どもの学習環境の整備充実

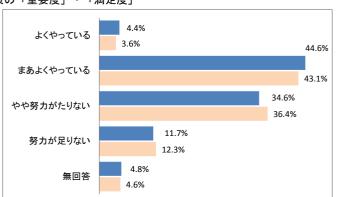
子どもに「確かな学力」を身につけさせるとともに、豊かな心と健やかな体を育むためには、教育環境の整備や多様な体験活動の充実を図ることが重要である。このため、家庭教育や学校教育の充実、学校・家庭・地域が連携した取組などを進める。

- ○家庭教育の充実
- ○学校教育の充実
- ○地域の教育力の向上
- ○若者の自立に向けた就職支援

[関連指標]		単位	基準	準値	最新数值		進捗率	達成率		目標数値	
35人学級化実施率	(小学校)	%	97. 5	(H22)	100.0	(H24)	100.0 %	100.0	%	100.0	(H24)
3 3 八子	(中学校)	%	100.0	(H22)	100.0	(H24)	_	_		100.0	(H24)
全国学力・学習状況調査平均正答	(小学校)	%	72. 5	(H22)	67. 1	(H24)	_	_		全国平均り更に向	
率	(中学校)	%	66. 6	(H22)	62.8	(H24)	-	-		り更に同。 (H24)	-
やまぐち教育応援団の数		事業所	513	(H21)	4, 979	(H24)	124.5 %	128. 1	%	4,000以上	(H24)
環境学習参加者数		人	54, 966	(H21)	57, 273	(H24)	104.1 %	6785. 3	%	55, 000	(H24)
青少年国際交流事業参加者数(累割	計)	人	644	(H21)	703	(H24)	101.9 %	128. 3	%	690	(H26)
家庭教育アドバイザー養成講座修了者数		人	123	(H21)	201	(H24)	111.7 %	136.8	%	180以上	(H24)
おやじの会の活動団体数		団体	140	(H21)	179	(H24)	105.3 %	130. 0	%	170以上	(H24)
企業等での家庭教育出前講座の受講者数		人	1,872	(H21)	3, 927	(H24)	157.1 %	327. 2	%	2,500以上	(H24)
学校で芸術の鑑賞を行った児童生行	走の割合	%	31. 5	(H21)	34. 7	(H24)	_	_		増加させる	(H24)
公認スポーツ指導者数		人	345	(H21)	406	(H24)	101.5 %	110. 9	%	400	(H24)
総合型地域スポーツクラブの設置	数	か所	33	(H21)	45	(H24)	90.0 %	70. 6	%	50以上	(H24)
毎日朝食を摂っている児童生徒の	(小学校)	%	90. 4	(H21)	90. 1	(H24)	90.1 %	Δ	%	100.0	(H24)
割合 ※再掲	(中学校)	%	86. 7	(H21)	87. 8	(H24)	87.8 %	8. 3	%	100.0	(H24)
体力テストの総合評価が平均以上	(小学校)	%	70. 5	(H21)	75. 3	(H24)	100.4 %	106. 7	%	75以上	(H24)
の児童生徒の割合	(中学校)	%	76. 3	(H21)	80.0	(H24)	100.0 %	100.0	%	80以上	(H24)
高校生の県内就職率		%	82. 0	(H21)	81. 2	(H24)	95.5 %	Δ	%	85以上	(H24)
インターンシップを行った高校生の	の割合	%	38. 4	(H21)	40.6	(H24)	73.8 %	13. 3	%	55以上	(H24)

[県民意識調査] 「子どもの学習環境の整備充実」に関する施策の「重要度」・「満足度」





[評価・検証]

- ・関連指標の進捗率は、全ての項目で70%を超えており、達成率に多少の差異があるものの、概ね順調に推移している。
- ・県民の満足度は5割に達しておらず、一層の充実が求められている。

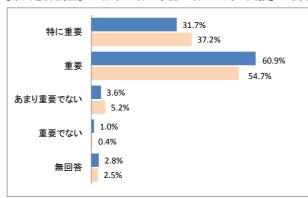
⑤ 職業生活と家庭生活との両立支援

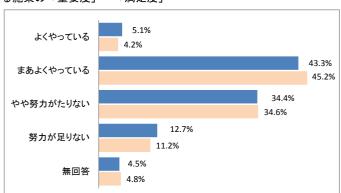
就業形態が多様化する中、男女が働きながら安心して子どもを生み、育てられる環境づくりが重要である。このため、子育てを支える職場環境づくりや、多様なニーズに対応した保育サービスの提供などを進める。

- ○子育てしやすい職場環境づくり
- ○多様な保育サービスの充実
- ○放課後児童の健全育成

0 /0 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10												
[関連指標]		単位	基準値		最新数值		進捗率		達成率		目標数値	
女性の労働力率(30~40歳)		%	64. 0	(H17)	67. 9	(H22)	101. 3	%	130.0	%	67. 0	(H22)
「やまぐち子育て応援企業宣言」履	届出企業数 ※再	社	169	(H21)	581	(H24)	116. 2	%	124. 5	%	500	(H24)
育児休業取得率 (男性)		%	0.3	(H20)	1. 1	(H23)	22. 0	%	17. 0	%	5. 0	(H23)
6歳未満の子どもを持つ男性の育児	• 家事関連時間	時間・分	47分	(H18)	65分	(H23)	61. 9	%	31.0	%	105分	(H23)
通常保育	(受入児童数)	人	25, 635	(H22)	25, 647	(H24)	95. 0	%	0.9	%	27, 000	(H26)
延長保育	(実施施設数)	か所	198	(H21)	213	(H24)	92. 6	%	46. 9	%	230	(H26)
休日保育	(実施施設数)	か所	13	(H21)	13	(H24)	65. 0	%	0.0	%	20	(H26)
特定保育	(実施施設数)	か所	7	(H21)	7	(H24)	70.0	%	0.0	%	10	(H26)
障害児保育	(実施施設数)	か所	179	(H21)	185	(H24)	92. 5	%	28.6	%	200	(H26)
病児・病後児保育	(実施施設数)	か所	21	(H21)	21	(H24)	70.0	%	0.0	%	30	(H26)
子育て短期支援[ショートステイ]	(実施施設数)	か所	10	(H21)	11	(H24)	110.0	%	_		10	(H26)
子育て短期支援[トワイライトステイ]	(実施施設数)	か所	10	(H21)	11	(H24)	110.0	%	_		10	(H26)
ファミリーサポートセンターの数	(設置市町数)	市町	13	(H21)	13	(H24)	100.0	%	_		13	(H24)
	(実施施設数)	か所	310	(H21)	327	(H24)	100.6	%	113. 3	%	325	(H26)
放課後児童クラブ	(受入児童数)	人	11, 363	(H16)	10, 996	(H24)	89. 4	%	Δ	%	12, 300	(H26)
放課後児童クラブにおける障害児 の受入れ	(実施施設数)	か所	125	(H21)	154	(H20)	93. 3	%	72. 5	%	165	(H26)

[県民意識調査] 「職業生活と家庭生活との両立支援」に関する施策の「重要度」・「満足度」





[評価・検証]

- ・関連指標のほとんどの項目で高い進捗率となっており、概ね順調に推移しているものの、男性の育児休業取 得率の進捗率・達成率ともに約20%と低い状況にある。
- ・「特に重要」、「重要」施策であると考える県民は9割を超えているが、満足度は5割に達しておらず、一層の充実が求められている。

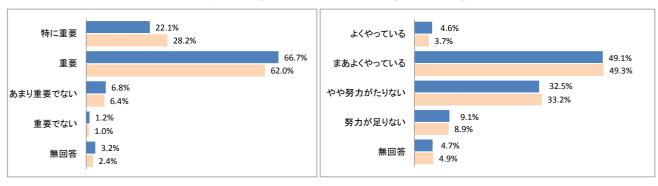
⑥ 地域における子育て支援の充実

家庭での養育機能が低下している中、地域で子育て家庭を支援する取組を推進することが重要である。このため、地域において子育てを支え合う体制づくりや、子育てしやすい生活環境の整備などを進める。

- ○子育て支援ネットワークの形成
- ○子育ての仲間づくりの支援
- ○子どもの居場所づくりの推進
- ○子育てに配慮した生活環境の整備

[関連指標]	単位	基準値	最新数值	進捗率	達成率	目標数値	
地域子育て支援センター・地域子育てつどいの広場の設置数 ※再掲	か所	110 (H21)	140 (H24)	93.3 %	75.0 %	150 (H26)	
児童館・子育て支援のための拠点施設	か所	65 (H21)	69 (H24)	98.6 %	80.0 %	70 (H26)	
子育て支援を行っている私立幼稚園の割合	%	78.3 (H21)	93.6 (H24)	93.6 %	70.5 %	100.0 (H26)	
放課後子ども教室数	教室	143 (H21)	184 (H24)	102.2 %	110.8 %	180以上 (H24)	
県営住宅におけるバリアフリー戸数率	%	50.6 (H21)	58.2 (H24)	97.0 %	80.9 %	60.0 (H26)	
公共的施設への適合証交付件数(累計)	件	395 (H21)	474 (H23)	94.8 %	75. 2 %	500 (H23)	
県内バス事業者におけるノンステップバス導入率	%	20.2 (H20)	30.1 (H23)	100.3 %	101.0 %	30.0 (H24)	
3 m以上の幅広歩道設置率	%	40.2 (H22)	42.25 (H24)	100.6 %	113.9 %	42.0 (H26)	
都市公園面積(1人当たり)	m²	13.3 (H20)	14.0 (H24)	104.5 %	700.0 %	13.4 (H24)	

[県民意識調査] 「地域における子育て支援の充実」に関する施策の「重要度」・「満足度」



[評価・検証]

- ・全ての関連指標について、進捗率・達成率ともに70%を超えており、順調に推移している。
- ・県民の満足度は5割を超えているものの、引き続き、施策の充実に取り組む必要がある。

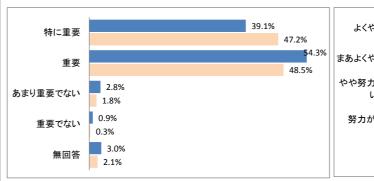
⑦ 子どもの安全確保と健全育成

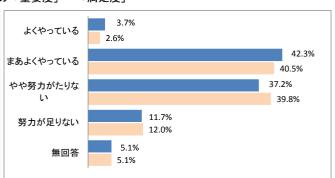
児童虐待や子どもをめぐる事件等が後を絶たない中、行政や地域が子どもの安全を確保し、健全育成に向けて取り組むことが重要である。このため、虐待を受けた子ども等に対する支援の強化や、地域における子どもの健全育成活動などを進める。

- ○子どもを守る地域ネットワークの充実
- ○児童養護施設等における支援の充実
- ○児童の健全育成
- ○子どもの安全確保

[関連指標]	単位	基準値		最新数值		進捗率		達成率		目標数値	
里親委託率	%	8. 0	(H21)	13. 6	(H24)	123. 6	%	186. 7	%	11	(H26)
専門里親登録世帯数	世帯	19	(H21)	23	(H24)	100.0	%	100.0	%	23	(H26)
養育里親登録世帯数	世帯	90	(H21)	118	(H24)	121.6	%	400.0	%	97	(H26)
子どもの健全育成を行っているNPO法人の認証数	団体	132	(H20)	171	(H24)	100.6	%	102.6	%	170以上	(H26)
不登校児童生徒の割合(1,000人当たり)	人	12.8	(H20)	9. 7	(H23)	_		_		20%以上減少	(H24)
スクールカウンセラーの中学校への配置率	%	100.0	(H21)	100.0	(H24)	100.0	%	_		100.0	(H26)
民間犯罪被害者支援団体ボランティア数	人	38	(H22)	68	(H24)	113. 3	%	136. 4	%	60	(H26)

[県民意識調査] 「子どもの安全確保と健全育成」に関する施策の「重要度」・「満足度」





[評価・検証]

- ・全ての関連指標で高い進捗率・達成率となっているが、県民の満足度は5割に達していない。
- ・「特に重要」、「重要」施策であると考える県民は9割を超えており、一層の充実が求められている。